



広小学校だより

平成24年
7月20日
第9号

一学期が終了

授業日数70日(1年69日)

平成二十四年度一学期が終了します。思えば桜の花が満開となった四月九日に一学期始業式を行ったのがつい先日のような気がしますが、すでに季節は夏本番となり、授業日数七十日(一年生は六十九日)をもって一学期の終了ということになります。

この間、計画していた広小学校の教育活動は、ほぼ予定通りに実施することができました。そしてその教育活動の成果として、子どもたちの成長があるわけですが、子どもたちそれぞれ、その内容や程度の違いはありながらも、どの子どももみな成長できたと考えています。その成長の内容、具体的にどんなところが成長したのか、力がついたのかを示したものが、2、6年生に本日配付した「連絡簿」です。

保護者のみなさまには、この「連絡簿」をじっくりと見ていただきたくお願いいたします。もちろん、子どもを前にご覧いただいて、そして子どもにその内容についての評価となる声かけをお願いいたします。

「算数、よくがんばってるな」「宿題を毎日きちんとできた、とほめてくれてるぞ、よくがんばったな」といった感じで、まずはほめてあげてください。

そして、今後の課題となることについてはしかるのではなく、はげましてあげてください。

「これからがんばらないと行けないことは何かな」と子どもにたずねてみてほしいと思います。ほめたことの続きとして「算数と同じように国語もがんばろう。まずは字をていねいに書くこと、ていねいに書けるよ

うになると勉強がおもしろくなるぞ」等々、そこはうまく子どものやる気を引き出せるように、よろしくお願いします。

連絡簿で
ほめる
はげます

いよいよ夏休みが始まります。学校が休みなので、子どもたちは日頃の学校生活とは違った生活を経験することになり、その点でまた別の成長が期待されます。

ただし、ただならした生活態度では成長が望めません。やはり規則正しい生活の中に、有意義な活動を組み込んでいくことが大切です。

家庭でのお手伝いをしたり、広小学校での補習、水泳記録会に向けた特訓、プール遊泳、等々に参加することが規則正しい生活につながります。

子どもたちが毎日有意義に過ごせますように、各家庭でのバックアップをお願いします。

いじめ防止の取り組み

大津市での中学生のいじめ事件が、新聞テレビ等で報道されています。中学生が自ら命を絶つというとてもつらく悲しい事件で、痛ましく思うとともに、何とか未然に防ぐことはできなかったのかという思いを強く持つところです。

広小学校では、これまでいろいろな形で子どもたちの生活の様子や実態の把握に取り組んできているところです。特にいじめ、もしくはいじめにつながるような問題行動の有無についてチェックしてきているのですが、今回の事件を受けて、学校職員の役割の大切さ、その責任を改めて感じているところです。

いじめを防止するために

- 子どもの様子を観察し、変わった様子等があれば見逃さず、すぐに対応する
- 学校と家庭と情報を共有し、課題ある場合は相互の協力のもと適切に対応する
- アンケートの実施等により実態把握に努める等々

これらを職員一同常に心がけていくことで、いじめのない広小学校、子どもたち全員が楽しい広小学校をめざして取り組んでまいります。

広川町津波避難訓練

7月21日(土) 午前9時～

子どもたちが家にいるときの訓練です
ご家族での参加よろしく